

裁定システムファンド 月次運用報告書 (2014年2月度)

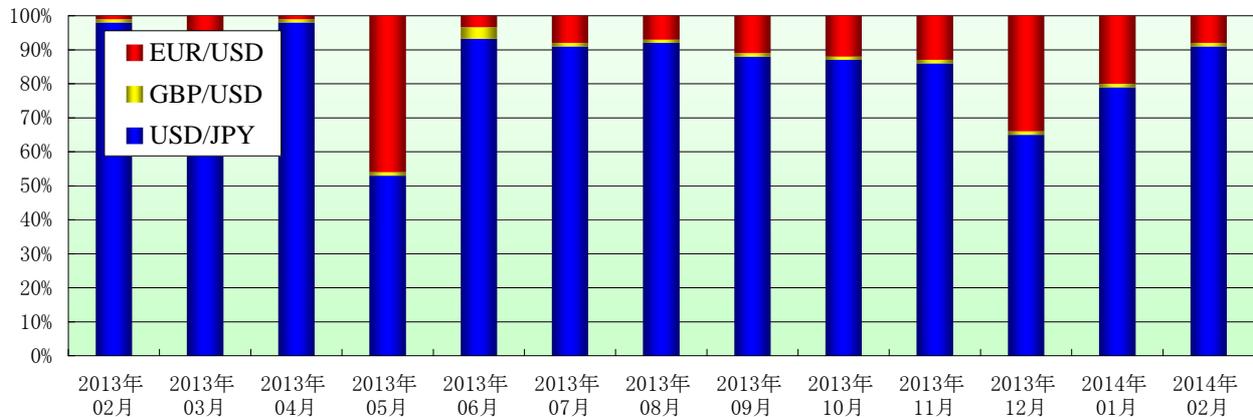
運用概要

<運用概況>

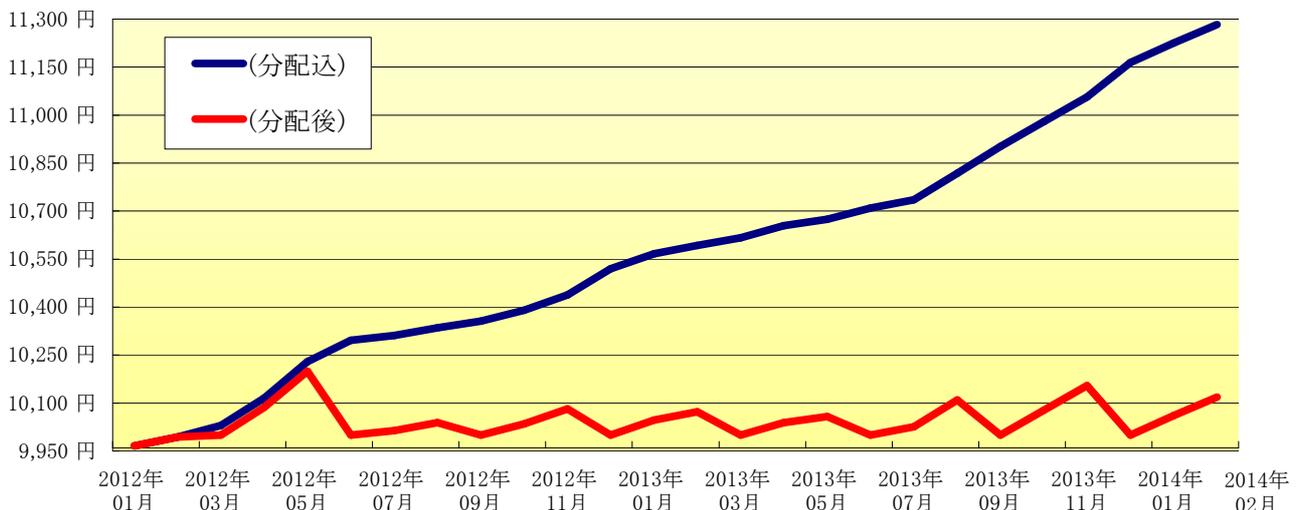
- ◆ 2月は、主にドル/円ポジションの取引からの利益により、約0.57%の運用実績を挙げました。
- ◆ ユーロ圏の経済を脅かす、デフレーション(物価上昇率低下)の圧力にも関わらず、ユーロはここ半年での高値に近づきました。2月を通して、ユーロは、デフレーションの圧力が弱まることと、更なる積極的な金融緩和策への見通しが好感され、下支えされました。ユーロは、NATO(北大西洋条約機構)の介入を伴うロシアとウクライナの確執によって、避難通貨へ巨額資金が流入し、更に底堅くなりました。
- ◆ 一方、ドルは、深刻な寒波の影響によって予想を下回る経済指標が続き、ここ4ヶ月の安値をつけました。大寒波は、今月を通してドルの上値を押さえ続けています。寒波と政府機関閉鎖関連の要因による四半期GDPの下方修正を受け、個人消費支出、鉱工業生産、住宅は、年初からずっと低迷傾向にあります。このような状況にも関わらず、我々は、今後数ヶ月のうちに、改善される経済データによって高い国内消費が維持されると期待しています。改善しつつある失業率も、おそらく2014年後半か2015年初めの、早期利上げの可能性を包括しています。他の主要国中央銀行が緩和を続ける一方でFed(連邦準備制度理事会)が金融緩和縮小のサイクルを継続することで、今後数ヶ月の間に、他の主要通貨に対してドル高になると、我々は見込んでいます。

実績パフォーマンス

1.通貨別収益構成比推移



2.基準価格推移(設定開始以来)



※ 基準価格(分配込)とは、設定来より継続的にファンドを保有して、仮に課税前の分配金を受領せずに再投資しなかった場合の参考値です。

裁定システムファンド
月次運用報告書
(2014年2月度)

作成日 2014年3月26日

3. 基準価格

基準価格の推移

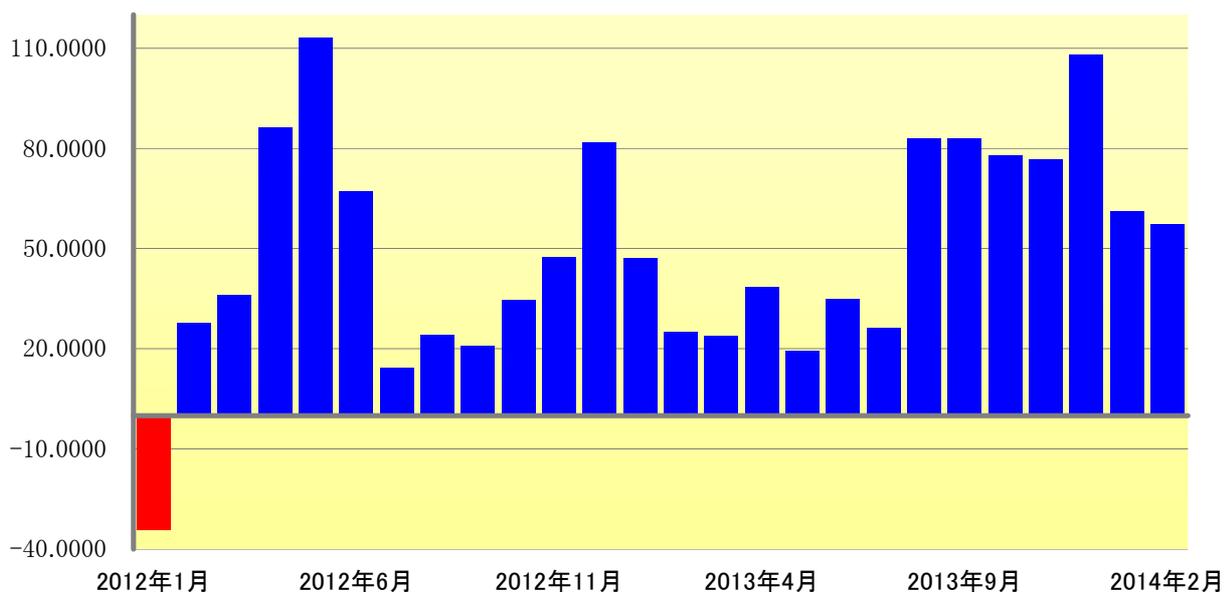
	基準価格			基準価格	
	(分配込)	(分配後)		(分配込)	(分配後)
2013年01月	10,567.0186 円	10,047.1740 円	2013年08月	10,818.3008 円	10,109.2569 円
2013年02月	10,592.1176 円	10,072.2730 円	2013年09月	10,901.4053 円	10,000.0000 円
2013年03月	10,616.0950 円	10,000.0000 円	2013年10月	10,979.3355 円	10,077.9302 円
2013年04月	10,654.7341 円	10,038.6391 円	2013年11月	11,056.1080 円	10,154.7027 円
2013年05月	10,674.1688 円	10,058.0738 円	2013年12月	11,164.2193 円	10,000.0000 円
2013年06月	10,709.0439 円	10,000.0000 円	2014年01月	11,225.4396 円	10,061.2203 円
2013年07月	10,735.3579 円	10,026.3140 円	2014年02月	11,282.7740 円	10,118.5547 円

4. 分配金の実績(設定開始以来)

1口100万円当たり分配金(税引前)

分配月	3月	6月	9月	12月	年度別合計
2012年度	2,986 円	26,653 円	5,944 円	16,402 円	51,985 円
2013年度	9,625 円	9,294 円	19,236 円	26,281 円	64,436 円

5. 月次収益の状況(設定開始以来)



この資料は、投資判断の参考となる投資方法、投資理論等の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。従って、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い致します。この資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、あい証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。この資料に記載された事項は、作成日におけるものであり、予告なく変わる場合があります。この資料は、あい証券から直接提供するという方法でのみ配布致しております。提供されましたお客様限りでご使用ください。この資料のいかなる部分も一切の権利はあい証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行なわないようお願い致します。